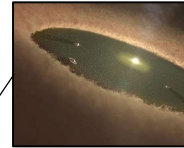




宇宙への小窓

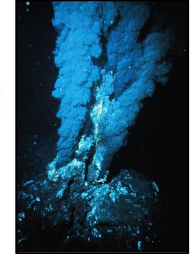
私たちにとって最も身近な天体、地球。地球が誕生してから現在までの地球の歴史を振り返ってみましょう。地球史には、「7大事件」と呼ばれる、歴史を画する7つの大きな事件があったと言われています。どんなことが起こって、今の地球があるのでしょうか。



☞ 惑星が形成されている様子 ©NASA
太陽の周りを渦巻いているガスやちりが衝突を繰り返し、だんだん大きくなり、やがて地球などの惑星になりました。

～地球史7大事件～	
◆ 第1事件(46億年前)	地球ができた!
◆ 第2事件(40億年前)	現在、地殻に残っている最古の岩石は、この頃に形成されたもの。
◆ 第3事件(27億年前)	著しい火山活動。地球磁場が急増。
◆ 第4事件(19億年前)	著しい火山活動。巨大大陸が初めて形成された。
◆ 第5事件(6億年前)	大陸が分裂し、新しい海洋が出現。生物の多様化。全球凍結が2回。
◆ 第6事件(2.5億年前)	海洋酸素欠乏により生物大量絶滅
◆ 第7事件(現在)	人類が科学を始め、地球・宇宙の歴史とその摂理を探り始めた。

海底の熱水噴出孔 ☞
付近で**最初の生命が誕生!**



磁場のおかげで、有害な宇宙線から地表が守られるようになりました!

光合成をする生物の出現 ☞
酸素が増え始めました!

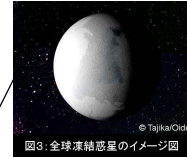


図8- 全球凍結惑星のイメージ図

☞ 温室効果のある二酸化炭素が光合成によって減少し、地球が凍りました。(全球凍結)

恐竜が**絶滅**しました ☞



ホモ・サピエンスが出現しました ☞

